

静岡市清水市民活動センター 平成 28 年度利用登録団体アンケート実施報告

平成 29 年 3 月 31 日

静岡市清水市民活動センター

1. 目的 センター利用団体のニーズ把握と満足度を調査し、平成 29 年度の事業計画に反映させる
利用者の意見を、センター事業の成果の指標とする
今年度は、初めて記述形式の問いを作り、団体の課題と、解決のためセンターに要望する
講座等を聞いた。その結果、これまで以上に団体のニーズを把握できた
2. 実施対象 清水市民活動センター利用登録団体 262 団体
3. 実施期間 平成 29 年 1 月 7 日～1 月 31 日
4. 実施方法 各団体宛にアンケート用紙を郵送し、回答方法は、持参、FAX、HP からの回答
と団体が選べるようにした
5. 回収状況 262 団体のうち、 119 団体 率にして、45.4%
回答団体数は、昨年とほとんど同じだった
回答した団体の内、ホームページのある団体は 35、フェイスブックは 26 であった。
6. 回収方法 26 年から HP からの回答も可能になり、その回答が増えてきている
SNS を活用する団体が増えていることの表れではあるが、団体の実情に合わせて回答方法
を、HP から、郵送、ファックス、来館時など、複数で用意した。

以下は、アンケートの結果から

1. よく使うセンターの機能について 各項目毎に、一番多いもの

【印刷・PC】

印刷機 59 団体 51%

【広報・情報信】

館内情報コーナーへの団体情報やイベントチラシの配架掲示 42 団体 37%

【場の提供】

オープンスペースの利用 47 団体 43%

【市民活動情報の入手】

情報誌「パートナー」からの市民活情報 73 団体 40%

【相談】

団体運営面の相談 18 団体 58%

【ネットワーク】

講座、周年事業（市民活動 FESTA）等イベントでの他団体・企業とのつながり 31 団体 46%

印刷機等の利用と活動の場としての利用は当然多いが、情報収集や他団体・他セクターと新たな

関係性作りにセンターが活用されている様子がうかがえる。また、実務や運営、会計についての相談に対応する施設としての機能の利用、その他自由記載からは、気軽に利用できる施設という評価がある。

2. センター利用による、団体の良い変化

変化がある	55 団体	54%
特に無い・思い出せない	46 団体	46%
未記入	4 団体	

センターを利用したことで良い変化があったと答えた団体は、55 団体、特にない、思い出せないと回答したのは 46 団体。昨年以上に、多くの団体が、センター利用をきっかけとした団体の良い変化を書いてくれた。

また、良い変化があったという団体からは、具体的な成果についての記載が多くあった。

(1) 他団体とのつながり、ネットワーク

- ・10周年イベントで知った団体のイベントに参加。若者と一緒に参加し、若者が人とふれあえる体験を増やすことが出来ました。
- ・FESTA 等に参加して PR した結果、関心を持って訪れてくださる方がいた。
- ・多くの市民活動団体の存在を知ることができ、連携できそうな他団体と出会えた。
- ・福祉系の団体なので、つながるエリアが一定だが、市民活動センターでの他団体との交流は新鮮です。

(2) 運営支援

- ・会計講座に参加し、より具体的に知ることができ、活動計算書等容易に作成することができた。
- ・企業とのつながりやラジオ放送など、法人の周知や利用者様の工賃アップにつながった
- ・センターにブースを置くことで、人が集まりやすい。(市民活動センターという場所であることで、初めて来る方も安心してくださる)。他団体の情報をキャッチでき協力が得られるチラシやラジオなどで広報もできる。PC・広報・助成金など、色々の相談にのってもらえる

(3) 相談事業の活用

- ・NPO 法人の活動についての助言
- ・NPO 法人の検討、助成金の検討。会計などの相談ができた
- ・いくつかセンターに紹介してもらった募集中助成金情報を見て、申請し、物品購入資金を助成してもらった。相談に乗ってもらった課題はまだクリアできてないですが、長期的目標が明らかになった。目指すところがはっきりした。
 - ・相談しアドバイスをいただいた結果、任意団体としてボランティア活動が順調運営できている

(4) マスコミ

- ・FM しみずに出演させて頂き、普段と異なる層に県民運動の PR をさせて頂くことが出来ました。ありがとうございました。

(5) 経費削減

- ・イベントの印刷が安くできたことで、資金的に助かりました

3. 自団体が抱える課題や悩み事について 自由記載

自由記載をおおまかに分類した

記入団体数 76 団体	
団体運営	47
会員関連	29
資金	10
広報	9
その他	2

主な意見

- ・職員がなかなか入らない事、給与の改善が難しいこと。 →事業型の NPO 法人から
- ・運営資金の不足・マンパワーの不足
- ・会員の拡大・会計処理・収入の確保
- ・報告手続きについて、知識不足であり、勉強が必要かと。 →NPO 法人
- ・助成金情報はあがるが、申請書類等の事務の煩雑さもあり、躊躇している
- ・人材獲得(職員と理事両方)。人材育成(職員と理事両方)。事業開発。

全般に、次世代育成や、役員のなり手がいない、会員が増えないなどの人の問題、資金の問題が、大きな課題として上がっている。短期的に解決できるものではないが、相談事業や講座などで対応していきたい。

4. 自団体の課題解決やステップアップのために、どんな鋼材を開催してほしいか。 自由記載

自由記載をおおまかに分類した

記入団体数 28 団体	
運営・紹介	26
マッチング	23
情報機器	9
広報	6
会計	6
助成金	6
その他	26

主な意見

- ・NPOの会計に関する相談や講座を開催していただけるとうれしいです。
- ・大学生・専門学校生徒のコンタクト、相互理解など
- ・助成金獲得のための講座
- ・団体を強くするための講座
- ・広報のステップアップ講座
- ・ファシリテーション講座、マネジメント講座

- ・あまり参加できず申し訳ないのですが、前年度のセンターを使っただけの周年祭はアットホームで、参加者の皆さんとわいわいご飯を食べながら参加できて、とてもよかったです。色々なアイデアを凝らしたイベントはいつも参考になります。昼間開催の講座をもうちょっと増やしていただきたいです。

全体に、団体の活性化、人材育成や資金確保が団体の課題であることがわかる。

人材育成（特に、理事や事務局）と資金力強化を次年度のテーマとして、講座の開催や相談業務でも注意していきたい。

5. センター全般への意見

主な意見

- ・いつも情報提供などありがとうございます。また遊びに行きます。
- ・センター情報は大変役に立っています。
- ・FMしみずでお話する機会をいただき、ありがとうございました。
- ・年に1回の総会の印刷にとっても助かっています。仕事が速く済み助かっています。
- ・いつもお世話になっております。報告等の疑問点について、いつ丁寧にご回答いただきありがとうございます。今後ともよろしく願います。
- ・1F入り口に駐車場の表示（位置等）があると、2Fまで上がらずに済むので設置してほしい。

毎年のアンケートの自由記載欄は、多くの団体からセンターへの感謝のメッセージが寄せられている。市民活動センターが、場としてだけでなく、利用することで情報を得たり、他団体とのつながりをつくることができること、日々の運営相談からNPOに関する専門的な相談にも対応してくれる施設であることが周知されてきた。

団体の課題も、アンケート調査などに出てきているので、29年度は、課題に併せて、講座や相談事業をしていきたい。